

「放課後子供教室推進事業」の概要について

1 趣旨

全ての子供を対象として、放課後や週末等に小学校の余裕教室等を活用し、安全・安心な子供の活動拠点（居場所）を設け、地域の方々の参画を得て、子供たちに勉強やスポーツ・文化芸術活動、地域住民との交流活動等の機会を提供することにより、子供たちが地域社会の中で、心豊かで健やかに育まれる環境づくりを推進する。

また、土曜日等において社会人や企業の参画を得て、土曜日ならではの多様なプログラムを子供たちに提供し、教育支援体制の構築を図るとともに、未来を担う子供たちを健やかに育むため、地域の人材を活用し、学習が遅れがちな中学生等に対して学習支援を行う。

2 内容

(1) 指導者研修等の実施（県）

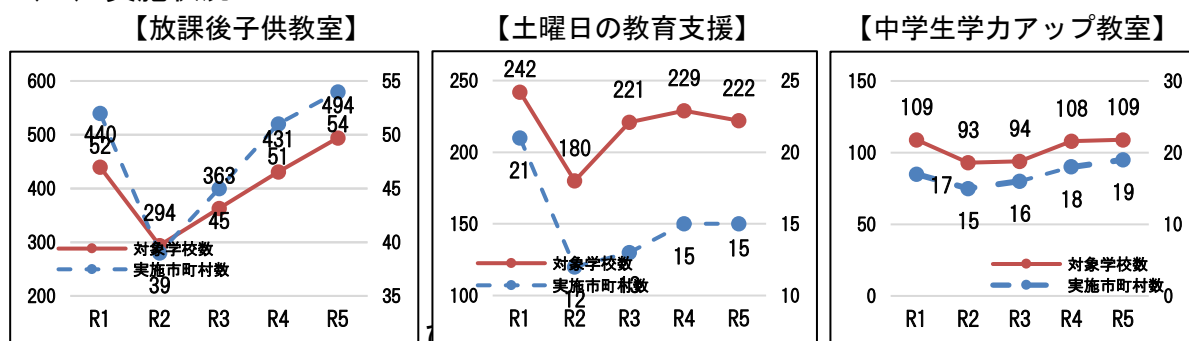
- 推進委員会・担当者会議の設置
 - ・実施方針の検討及び事業実施後の検証、市町村間の意見交流
- 放課後子供教室研修会の実施
 - ・コーディネーター等の資質向上や情報交換・共有を図るための研修を実施
- 市町村が実施する「放課後子供教室」「土曜日の教育支援」「中学生学力アップ教室」への支援
 - ・市町村への補助金の交付、各種会議等による情報提供

(2) 「放課後子供教室」「土曜日の教育支援」「中学生学力アップ教室」の実施（市町村）

- 「放課後子供教室」の実施
 - ・スポーツ・文化活動等の様々な体験活動や地域住民との交流活動等の取組を実施
 - ・放課後児童クラブとの連携促進
- 「土曜日の教育支援」の実施
 - ・土曜教育推進員やボランティアを配置し、体系的・継続的なプログラムを実施
- 「中学生学力アップ教室」の実施
 - ・学習支援員やボランティアを配置し、中学生を対象とした学習支援を実施
- 運営委員会の設置
- コーディネーター等の配置

3 実施状況等

(1) 実施状況



(2) 令和5年度実施市町村及び対象学校数

ア 放課後子供教室

○実施市町村：54市町村、対象学校数：494校

○補助対象市町：45市町村、補助対象学校数：328校

○中核・単独市町：9市町、対象学校数：166校

南部地区			西部地区			北部地区			東部地区		
市町村名	教室数	対象学校数	市町村名	教室数	対象学校数	市町村名	教室数	対象学校数	市町村名	教室数	対象学校数
鴻巣市	17	17	飯能市	2	2	熊谷市	28	28	行田市	10	10
上尾市	2	2	東松山市	11	11	本庄市	6	6	春日部市	17	17
草加市	21	21	狭山市	12	13	深谷市	5	5	羽生市	6	6
蕨市	7	7	入間市	16	16	横瀬町	1	1	久喜市	21	21
戸田市	9	9	富士見市	10	10	長瀬町	2	2	三郷市	3	3
朝霞市	6	10	鶴ヶ島市	28	8	小鹿野町	4	4	蓮田市	2	2
志木市	8	8	日高市	4	4	上里町	6	5	吉川市	1	1
和光市	9	9	ふじみ野市	13	13				白岡市	2	2
新座市	17	17	毛呂山町	4	4				杉戸町	1	1
桶川市	7	7	滑川町	1	1				松伏町	1	1
北本市	7	7	嵐山町	1	3				加須市	1	22
川口市	52	52	小川町	5	5				越谷市	17	29
伊奈町	4	4	川島町	4	4				八潮市	7	7
			吉見町	2	2				幸手市	3	2
			鳩山町	1	1						
			ときがわ町	1	1						
			東秩父村	1	1						
			川越市	16	16						
			所沢市	11	32						
			越生町	1	2						
13市町	166	170	20市町村	144	149	7市町	52	51	14市町	92	124

イ 土曜日の教育支援

○実施市町：15市町、対象学校数：222校

○補助対象市町：11市町、補助対象学校数：191校

○中核・単独市町：4市町、対象学校数：31校

南部地区			西部地区			北部地区			東部地区		
市町村名	教室数	対象学校数	市町村名	教室数	対象学校数	市町村名	教室数	対象学校数	市町村名	教室数	対象学校数
上尾市	24	33	坂戸市	12	14	熊谷市	17	44	三郷市	1	27
蕨市	7	7	越生町	2	3	深谷市	19	19			
朝霞市	6	10	滑川町	3	3	寄居町	4	6			
新座市	27	17	ときがわ町	1	3						
北本市	11	11									
草加市	21	21									
伊奈町	1	4									
7市町	97	103	4市町	18	23	3市町	40	69	1市	1	27

ウ 中学生学力アップ教室

○実施市町：19市町、対象学校数：109校

○補助対象市町：13市町、補助対象学校数：63校

○単独・中核市町：6市町、対象学校数：46校

南部地区			西部地区			北部地区			東部地区		
市町村名	教室数	対象学校数	市町村名	教室数	対象学校数	市町村名	教室数	対象学校数	市町村名	教室数	対象学校数
志木市	16	4	毛呂山町	2	2	熊谷市	16	16	久喜市	10	10
北本市	2	4	越生町	1	1	秩父市	8	8	加須市	5	8
川口市	22	22				深谷市	10	10			
草加市	11	11				長瀬町	1	1			
朝霞市	1	1				小鹿野町	7	1			
伊奈町	2	3				神川町	1	1			
						上里町	1	2			
						寄居町	1	3			
						美里町	1	1			
6市町	54	45	2町	3	3	9市町	46	43	2市町	15	18

※1 政令指定都市（さいたま市）を除く。

※2 網掛け：中核市及び県の補助を受けずに単独事業として実施している市町。

※3 「対象学校数」とは、各事業に参加可能な子供が在籍する学校の数を表す。

(3) 成果

○子供たちに関する成果

- ・子供のコミュニケーション能力が向上した。
- ・多様な体験や経験が増加した。
- ・地域住民とのつながりが強まった。
- ・安心・安全が確保できた。

○家庭・地域に関する成果

- ・保護者や地域の方の「生きがい」や「やりがい」などにつながった。
- ・地域で子供を育てる意識が向上した。

(4) 課題

- ・「コーディネーター」や「サポーター」等の人材確保。
- ・活動内容を充実させること。
- ・運営のための予算確保。
- ・使用する専用の場所の確保。